

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	大腸憩室出血症例における step clipping 法の臨床的有用性 -pilot study-
研究責任者 (所属科名)	永田信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	大腸憩室出血症例において、造影 CT 検査での造影剤漏出像は診断に大きく寄与する所見であるが、その症例で内視鏡検査による責任憩室の同定率は 60%程度に留まる。それは内視鏡検査では Ct 検査ほど性格で客観的な位置把握が難しく、検索範囲を絞ることが困難であることに起因する。Step clipping 法は人為的に大腸に指標を作り出すことで大腸内での客観的な位置把握を可能にする。それによる同定率の向上、検査時間の短縮が見込めるものとする。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：2007 年 8 月～2017 年 10 月 研究期間：2018 年 5 月までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2007 年 8 月～2017 年 10 月までに安佐市民病院消化器内科にて腹部造影 CT 検査を実施され、造影剤漏出像のあった方。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：青山 大輝 (副部長)
備考	